

高齢労働者を雇用する事業者の皆さまへ

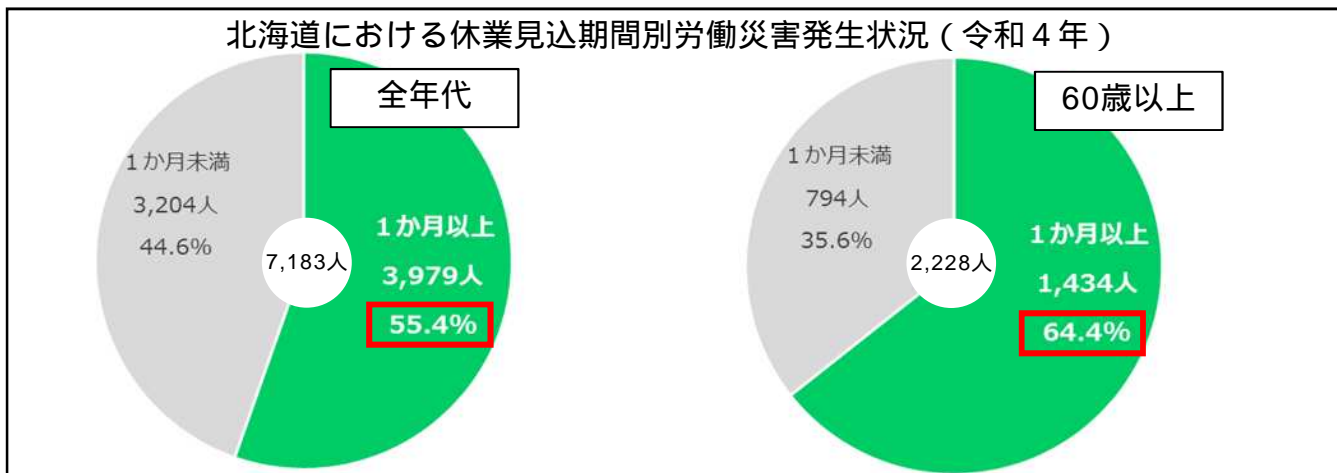


人材確保のためにも・ ケガしないためにも

安全・安心な職場づくりに取り組みましょう（その6）

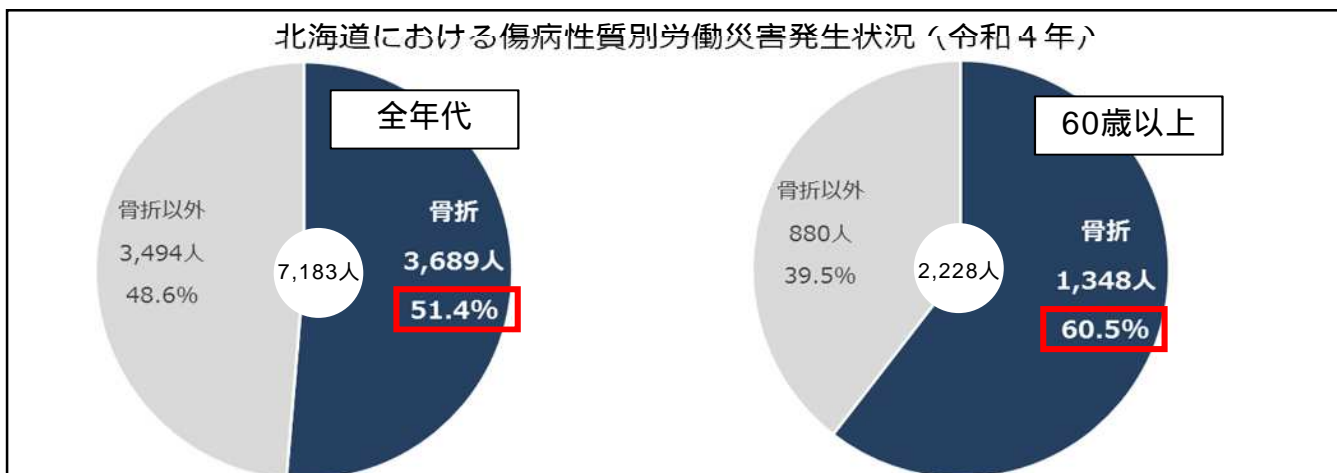
高齢者の労働災害は重篤化しやすい傾向にあります

北海道における休業見込期間別労働災害発生状況（令和4年）



60歳以上の労働者の方が、休業見込期間が長期化しやすい傾向にあります。

北海道における傷病性質別労働災害発生状況（令和4年）



骨折は、60歳以上の労働者の方が起こりやすい傾向にあります。

北海道においては、全国を上回る速さで少子高齢化が進行しており、60歳以上の労働者は年々増加する（ ）傾向にあります。

また、高齢労働者の労働災害は長期化しやすく、骨折等の重篤な災害に結び付きやすい傾向にあります。高齢労働者の労働災害の防止のため、高齢者の特性に配慮した職場づくりに努めることが肝要です。

令和5年「高齢者雇用状況等報告」の集計結果より

安心・安全な職場づくりのために、裏面の対策に取り組みましょう



安心・安全な職場づくりのため 下記の対策に取り組みましょう（その6）

働く高齢者の特性に配慮した職場づくりのために

「エイジフレンドリーガイドライン」を参考とした取組を実施しましょう

1 安全衛生管理体制の確立

- ・経営トップによる方針表明と体制整備
- ・危険源の特定等のリスクアセスメントの実施

2 職場環境の改善

- ・身体機能の低下を補う設備・装置の導入（ハード面の対策）
- ・高齢労働者の特性を考慮した作業管理（ソフト面の対策）

3 高齢労働者の健康や体力の状況の把握

- ・健康状況の把握
- ・体力の状況の把握

4 高齢労働者の健康や体力の状況に応じた対応

- ・個々の高齢労働者の健康や体力を踏まえた措置
- ・高齢労働者の状況に応じた業務の提供
- ・心身両面にわたる健康保持増進措置

5 安全衛生教育

- ・高齢労働者に対する教育
- ・管理監督者等に対する教育



「エイジフレンドリー補助金」の活用を検討しましょう（要件あり）

高齢労働者の労働災害等防止のため、安全で健康に働けるよう、高齢労働者にとって危険な場所や負担の大きい作業を解消する取組等が必要です。

厚生労働省では、こういった取組等に対し、「エイジフレンドリー補助金」による補助を行っています。上記取組等を実施する業務に就いている60歳以上の労働者を常時使用する中小企業に対し、取組に要した経費（機械の購入・工事の施工等）の一部を補助します。

申請には年度ごとに受付期間が設けられており、令和5年度は既に終了しています。

エイジフレンドリーガイドライン (高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)



厚生労働省ホームページ



ガイドライン
パンフレットの
ダウンロードや
補助金の案内は
こちらから！